

いわさきちひろの少女や少年たちはその無垢さと素晴らしい色のファンタジーで長く我々を、魅了します。

そこには子供達の夢が生き生きと描かれて、大人の気持ちまで豊かにするのです。ちひろの少女像は未だ思春期に達しない初々しい感受性に共感を与え、新たなる向き合いを可能にしました。

自然との関わりのなかで四季のうつりやいきもののすがたに見入るつぶらな眼は時代を越えて大事なことを教えてくれます。特に花々の色調の鮮やかさは美しさに溢れています。それは絵が語るということであくさんの人々のところをとらえました。

いわさきちひろは昭和の日本が大きく変換した時代を生き延びて、波瀾に満ちた人生をおくりました。女性作家として母として活動家として、自ずの道を切り広げた類いなき人生を築きあげました。そして今でも我々の道を照らしてくれます。

イケムラレイコ

三重県津市出身のアーティスト。現在はドイツを拠点に活動。絵画、彫刻、ドローイング、写真、詩といったさまざまなメディアを用いて多様な表現を展開し、国内外で高い評価を受けている。